

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム 青葉の里作成日: 平成 27 年 10 月 5 日

目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議を活かした取り組み	会議の参加者に地域の方だけでなく多職種の方々にも参加していただける様案内をする。会議の内容は運営推進会議のメンバーの交流も含め内容を工夫しさらなる充実をはかっていきたい。	複数の民生委員や薬剤師、地域の住民を委員に迎え、ホームの運営や業務の改善を目指し、参加委員にとっても、ホームの貢献だけではなく、参加することで、知識を広め、自分自身の進歩と、発展に繋がるように取り組んでいく。	12ヶ月
2	2	事業所と地域とのつきあい	様々な地域活動に参加しながら、ふれあいサロンと協業したり事業所の行事にも参加していただき地域との交流を深めていきたい。そして地域の方に、いつでも訪れていただける様なホームを目指す。	運営推進会議に地域代表に参加して貰い、地域との交流の架け橋になって頂き、グループホームを理解して貰う等、認知症カフェや介護相談に取組み、地域との信頼関係を築き、地域密着型事業所として、地域貢献を目指していく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。